

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査（以下「全国学調」）の国語では、目的や意図に応じて、理由を明確にしながら、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することについて、全国平均を大きく上回る高い正答率でした。本校では、「進んで思いや考えを伝え合う」という活動を大切にされた指導を継続してきました。自分の考えを友達に伝えるための表現方法を提示したり、活動の場や条件を工夫したりすることで、子どもが目的に向かって話し合い、考えを広げたり深めたりした結果と思われまます。

質問紙調査の結果から、「家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか」の設問では、「している」または「どちらかといえばしている」と回答した児童は、60%で、5学年時の岡山学力アセス調査と比較して約17ポイント上昇していました。これは、テスト前に教科や出題範囲を絞って自主学習を勧めることで学力が向上し、学習の楽しさを感じることができ児童が増えたことにより、家庭での自主的な勉強につながったと考えます。

国語では、文章全体の構成を捉え、内容の中心となる事柄を把握することにおいて、正答率が低く課題がみられました。国語の授業において、形式段落ごとに要約したり接続語に注目して意味段落の関係を考えたりするような学習を増やしていきたいと考えます。

算数では、速さが一定であることを基に道のりと時間の関係について考察することや、場面から数量の関係を捉えて除法の式に表し計算することにおいて課題がみられました。そこで、今年度から毎朝行っている朝学習において、反復学習を続けることで基礎学力の定着を図っていきます。

質問紙の結果からは、「算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか」という質問に対し、肯定的な回答は低いことが分かりました。これを受けて、算数の授業で身に付けた内容が実生活でも活用できるような事例を児童に紹介することで、児童の学習に対する興味・関心を高める工夫をしていきます。

【保護者・学区の方へのお願い】

全国学調の結果から、平日の1日あたり1時間以上勉強する児童が全国平均を上回っており、平日における家庭学習の習慣が身に付いてきていることが分かりました。しかし、土日など学校が休みの日に1時間以上勉強する児童は全国平均を下回っています。また、朝食を食べない児童や起床・就寝時間が決まっていない児童も見られます。平日だけでなく、休日も決まった時間に起床するなど、規則正しい生活の中で、家庭学習の習慣を身に付けることは、児童の更なる成長や自立につながると考えています。児童のよりよい生活習慣の確立のための活動を学校と家庭とで連携して進められるように、一層のご協力をお願いいたします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	第3学年配当漢字を正しく読むことができる。
	社会	火事が起きたときの連絡体制について資料を読み取ることができる。
	算数	4桁の整数の大小について理解している。
	理科	モンシロチョウの幼虫の成長や生態について理解している。
	学習状況	コンピューターなどのICTを活用して学習をする意欲がある。
第5学年	国語	読み手に分かりやすい筆者の説明の工夫を理解している。
	社会	ごみの減量について自分の生活と関連付けた対処の仕方を考え、表現することができる。
	算数	2桁の足し算・掛け算や、分数を含む計算ができる。
	理科	水の温まり方の仕組みを理解している。
	学習状況	各教科の授業の内容を理解している。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	話し合いにふさわしい言葉遣いを理解することに課題がある。	国語では、普段から場にふさわしい言葉遣いができるように、授業やそれ以外でも常に意識して指導していきたい。算数では、数量の関係を式にすることに課題があるため、文章問題や計算式の意味を説明する際には、話し合いの時間をしっかりとるようにしたい。社会や理科では、物事の事象についてその因果関係を理解することに焦点を定め、授業の導入を工夫したり必要性を感じる内容を提示したりすることで、興味・関心をもって問題解決に臨めるようにしたい。 学習状況については、ゲーム等に費やす時間が長いことに課題がある一方で、ICTを活用した学習に興味があることから、引き続き家庭でのメディアコントロールを呼びかけるとともに、ICTを活用して学習に向かう楽しさを実感できるような指導も取り入れたい。
	社会	地域の安全の仕組みについて理解することに課題がある。	
	算数	数量の関係を式にして計算することに課題がある。	
	理科	目的に合わせた電気回路を組むことに課題がある。	
	学習状況	1日あたりにするゲームやインターネットの時間が長い状況が見られる。	
第5学年	国語	物語での場面の様子について、叙述を基に捉えることに課題がある。	国語では、場面の様子について叙述を基に捉えることを苦手としているため、授業で情景を表す言葉や接続詞に気を付けて、それが指す意味や効果を読み深めるようにしたい。算数では、工夫して計算することの良さを実感できるような問題・場面を意図的に設定したい。また、教科を問わず、資料からその傾向を読み取ったり考察したりすることに課題があるため、図や表等を活用しながら、そこから分かることを話し合う場面を多く取り入れるようにしたい。 学習状況については、自分で計画を立てて勉強することに課題があるため、宿題で自主学習をさらに活用したり、授業の中でもっと調べたいような内容を提示したりすることで、家庭においても自ら計画を立てて復習したり学びを深めたりできるようにしたい。
	社会	目的に合わせて、資料を読み取ることに課題がある。	
	算数	図を見て、工夫した計算を理解することに課題がある。	
	理科	資料をもとに、物理的力の働きを考察することに課題がある。	
	学習状況	自分で計画を立てて、家庭学習に費やす時間が短い傾向が見られる。	

【保護者・学区の方へのお願い】

新型コロナウイルス感染症予防のため家庭で過ごす時間が長くなり、全体的にメディアの使用時間が増える一方で家庭学習の時間が減っている傾向が見られます。各ご家庭におかれましては、今一度早寝・早起き・朝ご飯等の生活習慣を整えるとともに、メディアコントロールへの取組をお子様と一緒に見直し、自ら計画を立てて家庭学習する習慣付けができるように声かけをお願いします。